



水戸市マスコットキャラクターみとちゃん

水戸市ニュースリリース



令和8年2月6日

市政記者各位

水戸市

2025 年納豆支出金額(総務省家計調査) 水戸市は2位

2月6日に発表された2025年12月分の総務省家計調査において、水戸市の一世帯あたりの納豆支出金額は561円であり、2025年の納豆に対する水戸市の合計支出金額が7,314円、都道府県庁所在地及び政令指定都市別で2位になりました。(2024年は6,627円、5位)

この結果を受けての水戸市長、水戸商工会議所会頭及び茨城県納豆商工業協同組合水戸支部長コメントは、以下のとおりです。

1 高橋 靖 水戸市長コメント

1位奪還は叶わなかったが、昨年よりも支出金額は増加しており、日ごろから納豆を活用したシティプロモーション活動に御協力をいただいている皆様に感謝を申し上げたい。

本市では、「水戸市納豆の消費拡大に関する条例」も踏まえながら、納豆の日にあわせたイベントの開催や学校給食での納豆提供、わら納豆を大豆から育てて作る体験の実施など、納豆をより身近に感じていただけるような取組を続けてきた。こうした取組が、納豆のまちとしての認知度向上はもちろん、市民の皆様がより納豆に親しむきっかけになっていると感じる。

今後も、市内外問わずより多くの方に水戸の納豆をお召し上がりいただけるよう、引き続き関係者と連携を図りながら、納豆のまち・水戸のPRに取り組んでまいりたい。

2 内藤 学 水戸商工会議所会頭コメント

今年の水戸市の納豆支出金額は例年より多く期待していたが、あと一步及ばなかった。当所では7月に納豆納涼祭を実施し、「納豆そうめん」の試食などを行ったほか、「0のつく日は納豆を食べようキャンペーン」を展開し、スーパーマーケットの売り場にミニのぼりを設置するなどして、消費喚起を図った。

全国的にも「納豆といえば水戸」というイメージが定着しているので、納豆支出金額1位を目指すだけでなく、納豆を含む地域特産品のブランド化を推進していきたい。

3 高野 友晴 茨城県納豆商工業協同組合水戸支部長コメント

9年ぶりの1位奪還の悲願叶わず、非常に残念である。

昨年よりも支出金額は伸びたが、後半の伸びが弱く、あと少し残念ながら1位には及ばなかった。支出金額1位奪還は、納豆のまち・水戸を盛り上げるために非常に重要な要素である。

今後も組合としては、地元の方々と協力イベントや情報提供等を通じて、市民や観光客の皆さまに広く納豆に親しんでいただくための取組を粘り強く行っていく。

《本件に関する問合せ先》

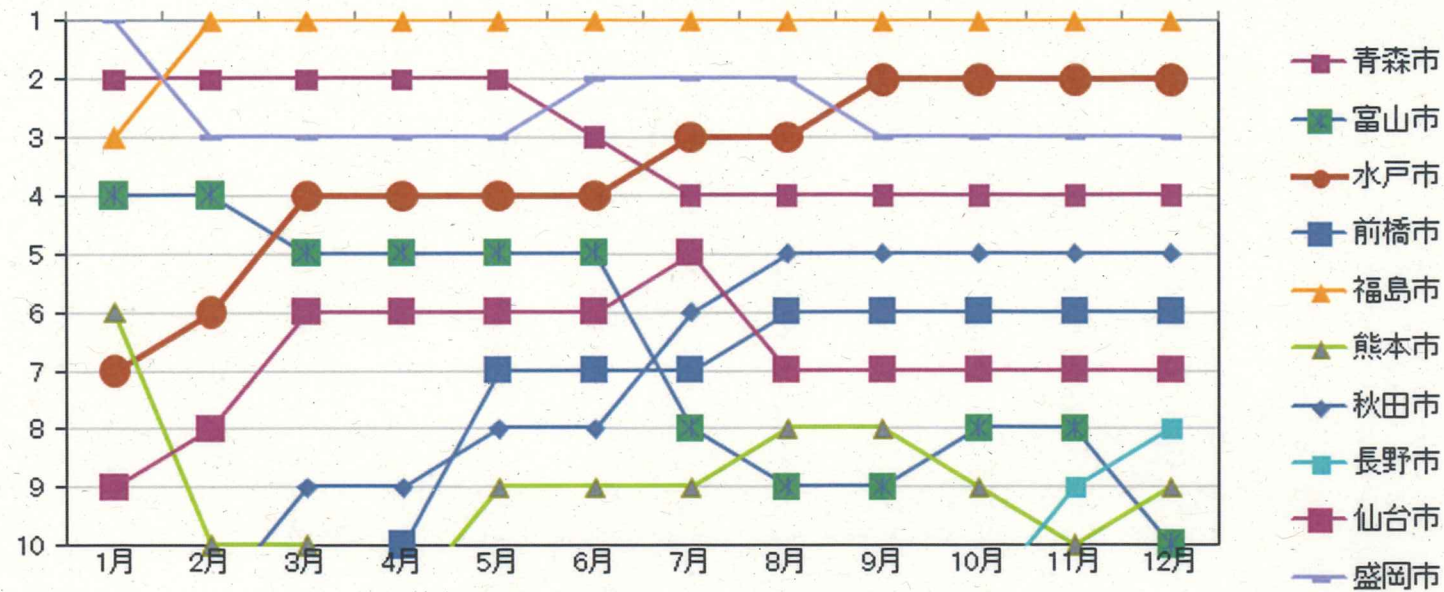
課 名：水戸市産業経済部観光課

担当者：石井、島田、仲田

電話番号：029-232-9189

FAX：029-232-9232

○2025 年 支出金額上位 10 市の累計順位の推移



○直近 5 年間の年間支出金額及び順位

	令和7(2025)年		令和6(2024)年		令和5(2023)年		令和4(2022)年		令和3(2021)年	
順位	市町村	金額	市町村	金額	市町村	金額	市町村	金額	市町村	金額
1	福島市	7,658 円	福島市	7,830 円	盛岡市	6,810 円	福島市	6,949 円	福島市	6,157 円
2	水戸市	7,314 円	秋田市	7,199 円	秋田市	6,539 円	前橋市	6,367 円	山形市	6,112 円
3	盛岡市	7,271 円	青森市	6,984 円	水戸市	6,450 円	盛岡市	6,195 円	水戸市	6,041 円
4	青森市	7,112 円	盛岡市	6,769 円	前橋市	6,389 円	水戸市	5,961 円	秋田市	5,936 円
5	秋田市	6,887 円	水戸市	6,627 円	山形市	6,378 円	青森市	5,782 円	富山市	5,879 円